

ティラノミムス・フクイエンス ってどんな恐竜？

どんな恐竜？

いわゆる”ダチョウ恐竜”のなかま

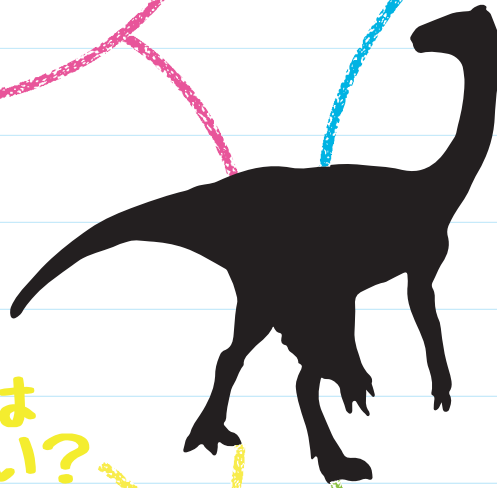
【とくちょう】

- ・小さいあたま、長めのくびとあし
- ・羽毛がはえていたかも
- ・ダチョウににたすがたかたち
- ・走ることがとくい
- ・草食または雑食

どこで みつかった？

ふくいけんかつやまし はつくげんば
福井県勝山市にある発掘現場！

ここではフクイラプトルやフクイサウルス、フクイティタンなどもみつかっていて、ティラノミムスはこれらの恐竜とおなじ時代に生きていました。



大きさは どれぐらい？

だいたい2メートル前後
(あたまからしっぽのさきまで)

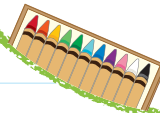
ふくい
福井でみつかった恐竜とくらべると、
フクイベナートルとおなじぐらいの大きさ
ですね。



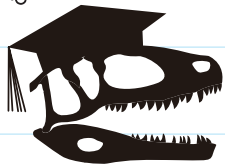
どんな色を していたの？

まだわかっていない

からだの色やもようがわかっている恐竜もいますが、ティラノミムスは今のところわかっていません。今生きている動物の色もようをさんこうにしつつ、みなさんの好きな色をつけてみてください！



もっと知りたい！



ティラノサウルスとはちがうの？

そもそも「ティラノ」は「あばれんぼう」、「ミムス」は「もどき」という意味です。ティラノミムスのこしのほねの一部に、ティラノサウルスとそのなかまにしかないとされてきたとくちょうがあることから、「ティラノもどき」という意味で名づけられました。名前はにいていても、からだつきやくらしぶりはティラノサウルスとはちがう点が多いので、まちがえないように気をつけてくださいね。